

ttc 社員の資格試験 評価制度を以下のとおり定義します。

## 〔1〕試験の分類

資格試験は以下の3種に分類します。

### a) 認定資格

- ・合格した場合、〔表1〕の★一つにつき、2,000円を資格手当として2年間支給します。
- ・支給は、合格証明書を11月～翌年4月、5月～10月に提示し、それぞれ6月と12月から開始します。支給は毎月でなく4回に分けて、賞与月に6か月分をまとめて行います。

### b) 参考資格

合格した場合、報奨一時金として以下を支給します。

レベル1	なし
レベル2	3,000円
レベル3	5,000円
レベル4	10,000円

合格証明書をコーポレート部に提出し請求を行って下さい。

### c) その他資格

- ・〔表1〕に記載されていない試験に対しても、次の手続きをもって対象とする場合があります。
- ・希望者は部門長に申請し、役員会の承認をもって決定します。

## 〔2〕手当、報奨一時金の条件

### 1) 支給対象者は、以下のとおりとします。

レベル1	入社 3年目 (例：4月入社の場合、3年目の3月に受験した資格まで対象)
レベル2	入社 5年目
レベル3	入社10年目
レベル4	全社員対象

### 2) 同じ試験では、現在取得している資格と同レベル以上の試験に合格した場合、支給します。

ただし、特例として、「応用情報技術者試験」は上位レベルの試験合格後に合格した場合でも、支給します。

同じ試験：

情報処理 (応用-基本)、OracleMasterDB(P-G-S)、OracleMasterPL/SQ(P-G-S)L、  
MCPC (シニア-1級-2級)、IT 検定技術者 (中級-初級)、UMTP (L4-3-2-1)、  
LPIC (3-2-1)、CCNP-CCNA、CCDP-CCDA。

(例：「LPIC-3」取得後、「LPIC-2」を取得した場合は、支給しない。)

### 3) MCP (マイクロソフト認定試験) に関しては、試験の種類が多いことと、頻繁に試験の種類が変わるため、合格した場合は証明書より役員会で判断します。

#### 4) 取得資格は公開します。

社員専用ホームページと社内掲示には、氏名と取得資格を公開します。

社外ホームページには、資格取得に対する人数を公開します。

#### 〔3〕受験料の扱い

同一試験で初回のみ、以下の通り支給します。

ただし、情報処理試験は特例として、2回目以降も支給します。

受験（合格） 全額支給

受験（不合格） 半額支給

未受験 支給無し

いずれも、コーポレート部への事前申請が前提条件となります。

受験を証明できるもの、もしくは合格証明書をコーポレート部に提出し請求を行って下さい。

#### 〔4〕交通費

情報処理試験のみ支給します。

ただし、最も経済的な受験地だと判断されない場合は支給しません。

（例：本社勤務者が、北海道で受験した場合は支給しない。）

受験料同様、受験の事前申請が前提条件となります。

#### 〔5〕受験日の扱い

シフト扱いとします。PRはありません。

ただし、情報処理技術者試験は特例として、半日分の休日勤務とします。PRは「PR70107 資格試験受験」を使用してください。

#### 〔6〕施行

2014年12月以降の支給分より適用します（2014年7月以降申告分より）。

#### 〔7〕特記事項

この他、定義・記載のない事象については役員会にて協議、対応します。

以上

[表1]認定資格と参考資格

2018/01/11更新

認定 レベル	レ ベル ID	認 定 ID	試 験 ID	試験名	IT アー キテクト	プロ ジェ クト マネ ジメン ト	IT スペ シャリス ト	ア プ リ ケー ション スペ シャリス ト	デ ベ ロッ プ メン ト	そ の 他
レベル4										
■認定資格【★★★】										
4-①	4	1	1	情報処理 プロジェクトマネージャ						
4-②	4	1	2	情報処理 システムアーキテクト						
4-③	4	1	3	情報処理 ネットワークスペシャリスト						
4-④	4	1	4	情報処理 データベーススペシャリスト						
4-⑥	4	1	5	情報処理 情報セキュリティスペシャリスト						
4-⑦	4	1	6	OracleMaster プラチナ						
4-⑧	4	1	7	PMP						
■参考資格【☆☆☆】										
4-1	4	2	1	情報処理 エンベデッドシステムスペシャリスト						
4-2	4	2	2	情報処理 ITサービスマネージャ						
4-3	4	2	3	MCPC シニアモバイルシステムコンサルタント						
4-4	4	2	4	IT検証技術者 中級レベル2						
4-5	4	2	5	UMTP-L4						
レベル3										
■認定資格【★★】										
3-①	3	1	1	情報処理 応用情報技術者						
3-①'	3	2	1.1	情報処理 ソフトウェア開発技術者						
3-①"	3	2	1.2	情報処理 第一種						
3-②	3	1	2	LPIC-3 (Linux Professional Institute)						
3-③	3	1	3	OracleMaster ゴールド(DB)						
3-④	3	1	4	OracleMaster ゴールド(PL/SQL)						
3-⑤	3	1	5	OCJ-D Javaデベロッパ						
3-⑥	3	1	6	OCJ-WC Webコンポーネントデベロッパ						
3-⑦	3	1	7	OCJ-BC ビジネスコンポーネントデベロッパ						
3-⑧	3	1	8	OCJ-MA モバイルアプリケーションデベロッパ						
■参考資格【☆☆】										
3-1	3	2	1	MCPC モバイルシステム技術1級						
3-2	3	2	2	IT検証技術者 中級レベル1						
3-3	3	2	3	UMTP-L3						
3-4	3	2	4	CCNP (CiscoCertifiedNetworkProfessional)						
3-5	3	2	5	CCDP (CiscoCertifiedDesignProfessional)						
3-6	3	-	-	androidアプリケーション技術者認定試験ベーシック						
レベル2										
■認定資格【★】										
2-①	2	1	1	情報処理 基本情報技術者						
2-①'	2	2	1.1	情報処理 第二種						
2-②	2	1	2	LPIC-2 (Linux Professional Institute)						
2-③	2	1	3	OracleMaster DB10g						
2-④	2	1	4	OracleMaster シルバー(PL/SQL)						
2-⑤	2	1	5	OCJ-P Javaプログラマ						
2-⑥	2	1	6	Java SE 8 Programmer II (Gold)						
■参考資格【☆】										
2-1	2	2	1	MCPC モバイルシステム技術2級						
2-2	2	2	2	IT検証技術者 初級レベル2						
2-3	2	2	3	UMTP-L2						
2-4	2	2	4	CCNA (CiscoCertifiedNetworkAssociate)						
2-5	2	2	5	CCDA (CiscoCertifiedDesignAssociate)						
レベル1										
■参考資格										
1-1	1	2	1	LPIC-1 (Linux Professional Institute)						
1-2	1	2	2	OracleMaster ブロンズ						
1-3	1	2	3	OCJ-A Javaアソシエイツ						
1-4	1	2	4	IT検証技術者 初級レベル1						
1-5	1	2	5	UMTP-L1						
1-6	1	2	6	Rubyプログラマ シルバー						
1-7	2	2	7	Java SE 8 Programmer I (Silver)						

## 【レベル参考】

ITSSのスキルフレームワークとITベンダー試験の関係(Ver.6 R1)

<http://www.ssug.jp/docs/>